
北海道地図(株)格子フォーマット (HGF) 仕様

Version 1.00

1. 履歴

2000/07/03 ~ Version 1.00 - Release

2. 概要

本仕様書では北海道地図(株)格子フォーマット (以下"HGF"と略記) 仕様について詳述する。

HGF は可変長のテキストファイル形式で記述され、各々の行レコードは空白コード(0x20)で区切られる任意数のフィールドより成る。

3. データ構造

以下では、格子データを構成する識別タグとその構造について列挙する。

各説明の冒頭に記述された**ボールド表記**は実際の書式を表しており、*イタリック表記*はその省略可能部分を示している。また、<>で囲まれた部分が単一のフィールドを表しており、実際には具体的な数値ないし文字列データが格納される。

4. コメント(%%)

%% <文字列>

本タグで始まるレコードはコメントとして見なされ、処理上は無視される。

5. メタデータ

メタデータは[格子データ](#)に先立って記述されねばならない。

6. キーワード(%HGF)

%HGF <バージョン番号>

キーワードはファイルの先頭レコードに記述されねばならない。

本仕様書の定める HGF のバージョン番号は"1.00"である。

7. 格子列数(%COLS)

%COLS <格子列数>

DEM データの格子列数 (X 方向の数) を記述する。

8. 格子行数(%ROWS)

%ROWS <格子行数>

DEMデータの格子行数（Y方向の数）を記述する。

9. 格子データ

格子データは、格子行列の左から右方向へ上から下方向の順に[格子行数](#)×[格子列数](#)分記述される。

10. 記述例

100×100の格子行列に標高値を記述した例

```
%HGF 1.00
%% メタデータ
%COLS 100
%ROWS 100
%% 格子データ
254 263 250 232 181 ....
211 242 253 270 280 ....
.....
```